

第659回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和6年1月19日（金） 9時30分～11時45分
開催場所 福崎町役場 3階 第1委員室
出席委員 高橋渉、桑谷祐頭、井奥智子、中田貴子、西村照明
事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳
説明者 学校教育課 木村学校教育指導員

1 開会

- 第658回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として井奥委員・西村委員を指名しました。

3 教育長報告

(1) 園・小・中学校（主に冬休み中）

こども園では、各園ともライオンズクラブがボランティアで行ってくださったサントクロスの訪問を非常に喜んだという報告がありました。また、公立4園では、1月11日に県警ホットラインの通報テストを実施しました。感染症に罹患して受診した医療機関によって欠席日数の指示が異なる場合や県マニュアルとも異なる場合があります。現場で混乱する時がありました。

八千種幼稚園では、高熱を出した園児がいましたが、インフルやコロナではありませんでした。また、園児がおう吐した場合の処理方法の研修をしました。色鉛筆を取り合っていて目の付近をケガした園児がいました。年末年始の希望保育は5名でした。田原幼稚園の年末年始の希望は13～17名でした。また、給食センターを見学してから給食に非常に興味を持つようになったと報告がありました。姫学こども園では、おう吐や下痢の園児、咳、鼻水の園児も各クラスに数名いました。年末年始の希望保育は5～35名でした。サルビア子ども園では、インフルやコロナにかかった園児もいましたが他は皆元気で、年末年始の希望保育は18名でした。福崎幼稚園ではインフルが流行りました。年末年始の希望保育は5～31名でした。高岡幼稚園ではぜんそくで入院した園児がいましたが、園児は比較的元気な様子です。高岡幼稚園でも給食センターを見学した後、給食をよく食べるようになりました。年末年始の希望保育はありませんでした。

小中学校では、冬休み期間中の生徒指導上の大きな課題はありませんでした。教職員の加配教員等の臨時講師の人事に校長が苦慮しています。1月9日に大谷翔平選手から、高学年用・低学年用・左利き用のあわせて3個のグローブが各小学校に届きました。

12月に福崎小学校の児童による「落書き」については、該当児童の保護者が加入している任意保険で対応中です。高岡小学校では令和6年度から完全複式学級になるため、時間割編成に難航している状況です。田原小学校では、「指導が厳しすぎる先生がいる」と地域の方から相談があり、校長が確認し指導しています。八千種小学校では来年度のPTA役員が決まりました。福崎西中学校では、休んでいた生徒の通知表に関して不適切な対応がありましたので、厳しく指導しました。福崎東中学校では、3年生の入試事務について「西中がしていることに対して東中は遅いのでは」「体育大会時の部活動行進を再開してほしい」という要求が保護者と地域の方からありました。また、部活動でハードルの練習中に口腔内をぬうケガがありまし

た。

学童保育園について、西部学童保育園では、注意しても聞かない児童、別室で個別対応をしている児童、外国からの転入で日本語が理解しにくい児童がいます。東部学童保育園では、12月の八千種小学生の利用者は3～4名の利用がありました。児童に注意すると「それ虐待」「教育委員会に言う」と平気で言う児童がいます。登降園時の児童の引渡しを確実にするよう留意しています。また、県民交流広場を地域の方が使われるので、日程調整をする必要があります。八千種小学校の学童保育園では、12月20日からの冬休み期間中の利用者は10～11名で、夏休みと同様に長期休業中のニーズはあると認識しております。また、水筒等を忘れて帰る子どもが多いという報告がありました。また「経験の浅い指導員もいるなか、いずれの指導員も子どもたちによく関わってくれるので非常に助かる」という報告が園長からありました。令和6年4月からは、長期休業中のみ開園する予定です。

また、西部も東部も、毎年、クリスマスプレゼントをしてくださる地域の方がおられ、有り難いと同時に恐縮しております。

(2) 検討・議論事項

①令和6年度「福崎町教育の努力目標」について、資料に基づき説明しました。

スローガンは、教職員が中心になって「こどもの心に「灯」をともし」ための取組みをすることとしました。

努力目標1番、就学前保育・教育の充実の5項目は、6年度も継続します。

2番の学校教育の充実については、教職員は、「流行」のGIGAスクール構想、働き方改革、部活動の地域移行等に目が行きがちですが、6年度は「不易」の部分伝えていきたいと思っています。学力保障・進路保障に関して、学力学習状況調査の点数は全国平均より上回っているのですが、「〇〇の授業は好きですか。授業は楽しいですか」という問いに対して「あまり好きではない。あまり楽しくない」と答えた児童生徒が非常に多かったので、各教科指導でその教科を好きになるような取組みをして欲しいと思っています。また、「仲間づくりを重視」することを最近忘れがちになっているのではないかという気がしてなりません。生徒指導に関して、「校則の見直し」に加えて、「制服の見直し」に引き続き取り組むこととします。人権教育については、家庭環境を把握して生徒理解に努めてほしいという思いを込めて、「現実に学ぶ姿勢の人権教育を行う」を新たに付け加えました。業務改善については、「管理職と主幹教諭」が中心となって教職員の指導力と組織力を高めていきたいと思っています。

4番の社会教育、地域の教育では、「部活動の地域移行（地域部活動）協議会の活動の推進」「コミュニティースクールの導入についての研究と推進」を追加しました。また、学校だけでは運営しきれない部分がありますので「積極的に地域内の関係団体や関係機関と連携する」としました。

5番の社会教育・生涯学習においては、福崎町文化協会の組織運営が難しくなっているため、公民館クラブと合体させるような動きがあるので、「文化協会と公民館クラブの在り方を再検討する」こととします。

令和5年度との変更点のみ報告し、2月の教育委員会で協議することとしました。

②高岡小学校の統廃合について、学校教育課からの報告事項の中で協議しました。

(3) 教育委員会の今後の取組

〈社会教育課〉

①雨天時に滑りやすくなっていた図書館のウッドデッキの通路部分に滑り止め

のシートを敷いて対応しました。

② さるびあドームで調理器具を洗う流し台の設置場所等の検討を進めています。
(学校教育課)

神崎郡で県教育委員会に対して、小学校 11 名、中学校 4 名の新任要望をしていたところ、小学校 10 名、中学校 4 名の提示がありましたので、神崎郡で面接を行い、全員が郡内で働く意思があることを確認しました。今後、どこの学校に勤務するかを検討していきます。

(4) 2月の予定

資料に基づき報告しました。

次回の教育委員会は、2月22日(木)午後1時30分から、役場第2委員会室で開催します。

4 報告事項

<学校教育課>

(1) 不登校未然防止早期対応マニュアルについて

資料に基づき概要を説明しました。不登校児童生徒への支援は、学級担任や担当教員だけが全てを抱え込むことなく、学校と関係機関が連携しチームとして取り組んでいくことが大切です。町内小中学校6校の教職員が同じ目標に向かって、子どもたちを支援するためのマニュアル作成を進めており、4月の人事異動後、町内に着任している全ての教職員に配布し、その活用を説明する機会を持つと考えています。

(教育長) 2月の教育委員会で協議を行う予定です。マニュアルの概要説明に対して質問はありませんか。

(桑谷委員) 次の年度からスタートするのですか。

(木村学校教育指導員) 現在もそれぞれ対応していただいています。来年度神崎郡に14名もの新採用の先生が入ってこられます。やはり、不登校児童生徒の対応に直面した際、悩むことがあると思います。その際にどのような対応をするのかといったことがわかるマニュアルが必要だろうと思い、4月以降に配布し取り組んでいきます。

(桑谷委員) 不登校の報告があるたびにその人数が増えていることが気にはなっていました。色々な理由で学校に通えない児童生徒がいて、先生も一生懸命に対応されているにも関わらず、なかなか次に繋がらない状況に陥っているように思っていました。しかし、このマニュアル案の説明を受けて、よくできている内容だと感じました。

不登校対策には、何より初動が大切で、後の労力を考えたらそこに全集中することにつけるように考えます。また、学校に行かせることが目的ではなく、子どもを自立させること、生きていくすべを教えるところが学校だと定義するところということに共感を覚えました。

子どもがSOSを発したときに最善の方法で対応してください。

(教育長) 次回の教育委員会で「令和6年度福崎町教育の努力目標」と「不登校未然防止早期対応マニュアル」について、承認をいただいた後、4月から実施していきたいと思っております。

(2) 高岡小学校複式学級について

資料に基づき報告しました。通常学級の児童人数が連続する2学年で14人以下の場合、小学校1年生を含む場合は8人以下の場合が複式学級となります。高岡小学校では、令和2、3年度に2・3年生で、令和4、5年度に2・3年生と4・5年生で複式学級になりました。令和6年度からは、1・2年生、3・4年生、5・6年生の3つの複式学級となる見込みです。授業については、国語、社会、算数、理科などは1学年毎に、それ以外の科目は2学年で行うこととし、県の加配教諭などを活用しながら進めたいと考えています。

(教育長) 高岡小学校の複式学級について、ご意見はございませんか。

(西村委員) 人数的なことで複式学級になることはわかりましたが、時間割編成に大変苦慮しているという報告があった中、現実的に実施できるのですか。

(教育長) 完全複式学級になれば、通常、県の加配が1人あります。その加配があれば、厳しいながらもやりくりし、学年ごとに授業ができます。

学校の統廃合について、ご意見ございませんか。

(桑谷委員) 学校がなくなれば、その地域に子どもがいなくなる。即ち、それはその親世代がこの地を離れることを意味し、過疎化が一層進んで、その地域が消滅することは間違いないと思われます。今でも、複式学級で実際に成果をあげているし、地域の方も協力して学校を支えていることを考えれば今では数少ない「理想的な教育現場」ではないでしょうか。先生方には負担をかけるけれども何とかいけるものならば、存続してほしい。保護者が存続を反対する意見の一つに、PTA役員のことがあるように聞いていますので、その面で工夫をして欲しいと思います。

先人たちが守り続けてきたものをできる限り守り続けたいと思いますし、明治5年に学制が頒布されたその年に設立された伝統ある歴史を持つ小学校であることを忘れてはいけないと思います。

(大塚課長) 今後、高岡小学校区の児童数は、数年後に20人を下回る予定で、今でも郡内で2番目に少ない学校です。

学校の統合について、近隣の加西市が小中学校の再編の方針を発表されましたが、そのような方針を当町では持ち合わせていませんので、まず、教育委員会ではどのように思っているのかを整理していただければと思います。

(教育長) 加西市の学校再編方針は、小学校では6年間クラス替えがない学校、中学校では部活動の選択肢が少ない学校が統合の対象とされているようです。

高岡小学校の様々な活動をしている時の子どもの表情がとても良いと思います。しかし、統合した場合は、遠慮しておそらく消えてしまうと思います。現在、高岡小学校では、「誇りを持つ」、「特色ある取組み」ということで、希望者を対象に英会話教室、プログラミング教室、ダンス教室を行なっています。このような取組みをしながら、逆に少人数の特徴を生かして存続させたいというのが、私の思いです。

(桑谷委員) 町の年間予算の問題もあると思いますが、そこをなんとか工面して、人を育て、地域に定着させる施策をぜひ要望したい。

(教育長) それでは、教育委員会としては「統廃合すれば地域が消滅することは明らかであるので、高岡小学校は存続させる」ということで進めていきます。

(3) 令和6年度特別支援学級と学習支援員、介助員について

資料に基づき報告しました。令和6年度の特別支援学級は、福崎小学校は知的2学級、自閉・情緒2学級、難聴の合計5学級、高岡小学校は知的1学級、田原小学校は知的2学級、自閉・情緒2学級の合計4学級、八千種小学校は自閉・情

緒の1学級、合計11学級を県教育委員会へ申請しています。特別支援学級入級児童数は53人で、令和5年度より1人の減となる予定です。

中学校では、福崎西中学校は知的、自閉・情緒、肢体の合計3学級、福崎東中学校は知的、自閉・情緒、難聴の3学級、合計6学級を申請しています。特別支援学級入級生徒数は16人で、令和5年度より4人減となる予定です。

学習支援員、介助員の配置については、各学校からの状況報告に基づき、教育委員会が必要性を判断して、配置を決めています。令和6年度の配置予定は、学習支援員小学校11人、中学校6人の合計17人、介助員小学校13人、中学校6人の合計19人とし、令和5年度と比べ、小学校で学習支援員は増減なし、介助員が1名増、中学校で学習支援員は増減なし、介助員が1名増です。

(4) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。小中学校6校の特別教室等空調設備設置工事実施設計業務委託の進捗率は80%で、図面化と工事費等の算出へ進んでいます。

(5) 卒業式、入学式、入試等の日程について

資料に基づき報告し、卒業式の出席者を決定しました。

<社会教育課>

(1) 「二十歳のつどい」について

資料に基づき報告しました。今年度はエルデホールのメインホールで、新型コロナウイルス感染症拡大以前の方法で、人数制限は設けず、1月8日に開催しました。出席者は166人で、昨年度と比べて若干多い65%の出席率となっています。対象者数は住民基本台帳から抽出しますので、福崎小学校区には外国籍の方が16名、高岡小学校区には神戸医療未来大学の学生が25名の登録があり、当日はこの方々が全て欠席でしたので出席率は下がっています。

(2) 建設工事進捗状況について

資料に基づき報告しました。福崎町第1体育館球技室床張替工事は、進捗率95%です。完成書類の提出及び完了検査を残す状況となっています。福崎町図書館高圧受電設備改修工事は、現在、機器の発注等、工事に着手する準備を進めており、進捗率は10%です。

(3) 今後の予定

資料に基づき報告しました。

5 閉会

以 上

署名委員 井 奥 智 子

署名委員 西 村 照 明